



# 学校だより

## 学校教育目標

元気な子 (心と体すくすく)  
進んで学ぶ子 (学びわくわく)  
豊かにかかわる子 (人とにこにこ)

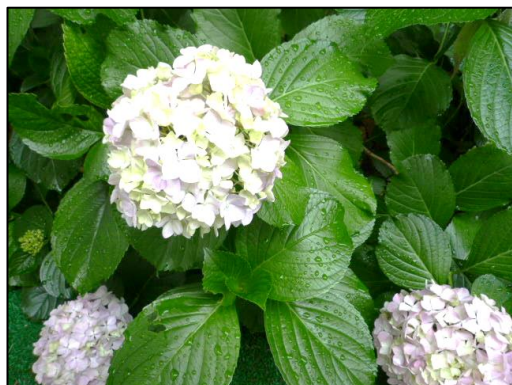
令和5年6月1日

第507号

児童数 571名

家庭や地域と共に子供たちを育てる

校長 岩澤 奈々子



校庭のアジサイの花が、一段と色鮮やかになってきました。このアジサイは、植わっている土の酸性度（pH）によって花の色が変わるそうで、酸性の強い土壌では青色、アルカリ性の強い土壌では赤色の花になるそうです。さらに、時間の経過に連れて花の色が変化していきます。どんよりとした日が多い中でも、色鮮やかなアジサイが校長室の窓から目を楽しませてくれています。梅雨の季節のホッとする一時です。

子供たちの頑張る姿を見ていただくために開催した、5月27日（土）の学校公開では、大勢のご家族の方々にご参観いただきありがとうございました。授業で一生懸命学ぶ姿はもちろんのこと、休み時間に校庭で思い切り遊んでいる姿も見えていただきました。引き続き子供たちの学校での様子をご家庭で話題にさせていただき、頑張りを褒めていただけるとありがたいです。

私は子供たちが校庭で遊ぶ時間に、花壇の手入れをしていることがあります。すると、「何してるんですか？」と声をかけてくれる児童が多くいます。「お花がきれいに咲くように枯れたお花をとっているんだよ。」と答えると、一緒に枯れた花を見つけて教えてくれます。また、2年生が生活科で育てている野菜の様子を見に行くと、「トマトがなってるの見に来てください。」と言って、私を自分の鉢まで案内してくれる子供たちがいます。「ちっちゃなキュウリが育ってる！」「ナスが2つあるんだよ。」と次から次へと報告してくれます。「早くお家の人と食べられるくらい大きくなるといいね。」と伝えると、「楽しみだな。どうやって食べようかな。」と話が尽きません。さらに、教室に授業の様子を見に行くと、私に気づくとなっぴり会釈をしてくれる子、授業の内容を教えてくれる子が多くいます。

並木っ子は、大変人懐こく積極的に自分からコミュニケーションを図ってくる子がとても多いように感じます。これは、ご家庭や地域の方々が、子供たちを大切に様々な思いや願いを込めて育ててくださっているおかげだと強く感じます。今、世の中では驚くような事件を耳にします。被害に遭われた方々のご冥福をお祈りするとともに、加害者がその事件に至るまでの背景には何があったのかとても気にかかります。そこに至るまでに、介入できることはなかったのか、手を差し伸べられることはなかったのかと考えさせられます。事件や事故を未然に防ぐためには、取り巻く学校、家庭や地域の連携は大変重要です。

本校では、「家庭・地域の力を活かし、児童が『元気よく学習に取り組み』『学校を楽しんでいる』『きちんと社会常識を身につけることができる』学校」を目指す学校像に据えて取り組んでいます。子供たちそれぞれが、自分の持っている力を発揮して生涯にわたって生き生きと過ごすことができる力を身に付けさせたいと思います。引き続き、ご支援ご協力をお願いいたします。



令和5年度

地域に愛されて70年 みんなの並木小学校



祝 開校70周年 川口市立並木小学校

